

初めての大きな仕事 生徒総会

新生徒会本部役員と専門委員長の初舞台となる生徒総会が11月7日(月)に行われました。令和4年度後期から令和5年度前期までの活動方針等を生徒会長と専門委員長が全校生徒の前で報告しました。初めての大きな仕事に緊張の面持ちでしたが、しっかりと準備をして堂々と伝えることができていました。

“学校を動かす”“委員会を動かす”というのは本当に大変なことです。みんなが迷わず動くことができるように、分かりやすく丁寧に伝えていくことが求められます。

新生徒会本部役員と新専門委員長のこれからの活躍に期待しています。



喜多川 泰さんの講演会

11月10日に作家の喜多川泰さんをお招きし、『未来に希望の種をまこう』という演題で講演をしていただきました。事前に学年の廊下に展示された喜多川さんの著書を多くの生徒が借りて読んでいました。きっと関心をもってこの講演を待っていた生徒が多かったのではないかと思います。

講演の冒頭、「夢はありますか？まだ分からないという人もいるだろう。でも何か頑張らなければいけないんだろうなあということは分かっているのでは？」と喜多川さんは生徒に問いかけました。実際、まだ目標がはっきりしているわけではなく、何を頑張っていけばいいのか悩む中学2年生にとって、共感できる言葉だったと思います。1時間という短い講話の中で出されたいくつかのキーワードに、生徒たちはうなずきながら聞き入っていました。

- 人の目が気になるのは、言葉が旅をするからだ。自分の言葉は自分に返ってくる。人の目が気になっているようで、実は自分の目を気にしている。
- 未来は“思い込み”で決まる。「どうせできるはずがない」と思えば最初から何もしない。だからできない。目の前に新しいことがやってきたときどう思い込むか(できるようになるはずだ、どうせならできるようにになりたい)で決まる。未来を切り開くことができると思い込むこと！
- なぜ勉強をした方がいいのか・・・反応のくせ、知性(未知なるものへの態度)を磨くため。目の前にやってくる課題にどう反応するか。
- 先に進みたければ、轍の橋ではなく無駄になったとしてもしっかりと橋を架けた方がいい。いろいろな橋(先に進むための様々な方法)を架けておけば、渡り方(先への進み方)がきっと見つかる。無駄なものは一つもない。

生徒たちもお話を聞いて、今の自分と結びつけながら様々なことを考えたようです。喜多川さんからいただいた悩み多き中学2年生へのメッセージを大切にしたいと思います。

【生徒の感想】

- ・部活動で強豪チームと戦うとき「勝てる」「大丈夫」と自分に言いかけるが、その気持ちの裏にはどうしても「負けるかな」「こんな強いチームに勝てるかな」と思ってしまうくせがある。お話を聞いて考え方を「私ならできるに決まっている」と変えることでその先の練習への意識も変わっていくと思った。
- ・自分が言った言葉が結果的に自分を苦しめている。「大事なのは自分の言葉を変えること」この言葉を大切にしたいと思った。
- ・お話を聞いて考えた言葉・・・「挑戦をして失敗をしてもそれは失敗ではない」「挑戦して失敗しても、それは君が何かに挑んだ証拠だ」



修学旅行についての学習がスタートします

15日(火)に修学旅行ガイダンスを行いました。実行委員が目標や身に付けたい力をみんなに伝えたり、京都・奈良に関するクイズを行ったりしてくれました。

3年前、コロナウイルス感染症が広まってからは、2年生も様々な面で影響を受けてきたと思います。小学校の修学旅行もその一つです。今もちろん影響がないわけではありません。でも、安全対策を徹底し、何とか実施していきたいと思っています。

修学旅行は令和5年4月25日(火)～27日(木)＜京都・奈良＞を予定しています。今後はそこに向かって調べ学習や班別のコース作りを進めていきます。



修学旅行実行委員

11月21日(月)～12月2日(金)までの主な予定

	主な予定 (現段階の予定のため、今後変更になることもあります。ご承知ください。)	帰りの会・集会等終了時刻
21日(月)	中央委員会 校内読書週間(～25日)	15:50
22日(火)	読み聞かせ	16:05
23日(水)	勤労感謝の日	
24日(木)	5時間授業 清掃・部活なし	14:40
25日(金)	清掃あり	16:05
28日(月)	5時間授業	14:50
29日(火)	5時間授業 学級優先の日	15:05
30日(水)	3年生学力診断調査	14:40
12月1日(木)	5時間授業 安全の日	15:05
2日(金)	5時間授業	14:50

